

地域	愛知県 南知多町	認定日	平成21年12月10日	通巻番号	4 - 21 - 042
----	----------	-----	-------------	------	--------------

⑦海外への輸出による販路の拡大

## 日本をイメージした新品種BONSAIシンビジウムの海外展開事業

耐寒性に優れ、屋内外で楽しめるシンビジウムを開発・育成し、和風テイストの鉢とコラボレーションさせた新商品「BONSAIシンビジウム」を海外へ輸出し販路開拓を行う。

### ➤ 連携体

農林漁業者 (有)加藤洋らん苑 (農業)

シンビジウム専業農家である栽培ノウハウを活かし、耐寒性に優れ、耐水性のある根を持つ新品種のシンビジウムを開発、栽培し、和風テイストの仕立てを行う。

中小企業者 兼弥産業(株) (プラスチック製品製造業)

生育促進効果のあるスリット鉢や1ヶ月程度水分補充が不要となる園芸資材(スーパーソル)等を用いて輸送方法を確立し、和風テイストの鉢と組み合わせたBONSAIシンビジウムを海外へ輸出し、販路開拓を行う。

### サポート機関等

愛知県豊田加茂農業普及指導センター、知多信用金庫、地域活性化支援事務局

### ➤ 連携の経緯

(有)加藤洋らん苑はシンビジウムの専業農家であり、国内での需要が低迷するシンビジウムに付加価値をつけた新商品として、日本に古来からある地生蘭にシンビジウムを掛け合わせた新品種を開発し、PBブランドとして海外輸出を検討していた。そこで、以前から植木鉢の取引があった兼弥産業(株)に相談したところ、シンビジウムの仕立てから鉢までの全てを和風テイストとした新商品「BONSAIシンビジウム」を企画し、海外展開を図ることで意見が一致し、連携に至った。



BONSAIシンビジウム

### ➤ 連携に当たっての課題や工夫等

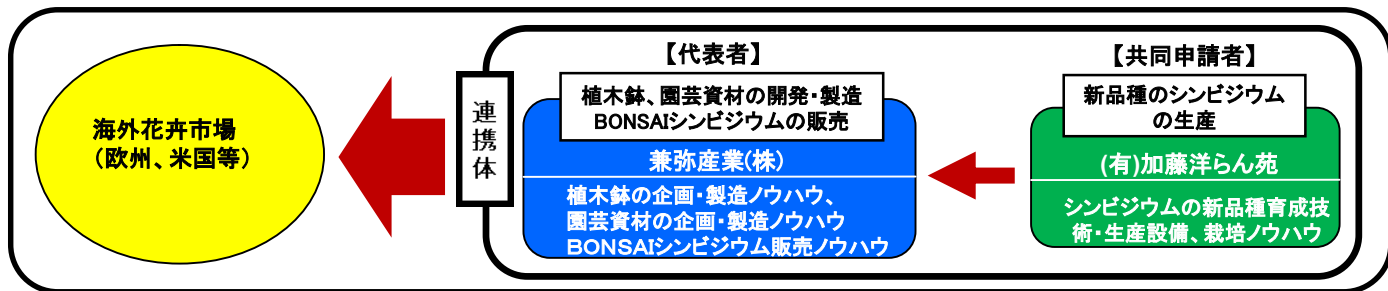
兼弥産業(株)は、植木鉢メーカーとしてスリット鉢をはじめとする高機能な鉢やデザイン鉢等の商品開発力のある会社である。さらにオランダにある子会社を基点にヨーロッパ諸国に海外輸出の実績を有している。本連携事業は、(有)加藤洋らん苑が開発した耐寒性や耐水性に優れた新品種のシンビジウムを活用し、「BONSAIシンビジウム」として海外輸出を行うにあたり、和風テイストを前面に出した鉢の開発を行った。また、ガラス廃材の培土で保水性のある園芸資材(スーパーソル)を使用することにより、船便輸送にあたっての課題を克服し、海外ニーズに合わせたインドア用、ガーデン用、ギフト用と用途別の商品開発を図る。



スーパーソル



スリット鉢



### ➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で1,825万円の売上高増加、海外展開によるBONSAIシンビジウムの売上向上

ガーデニングの浸透など花文化が成熟しており、和のテイストへの人気が高い欧州、米国等に対して、BONSAIシンビジウムを海外へ輸出し販路開拓することにより売上高の向上が期待される。

中小企業者 5年で3,060万円の売上高増加、海外展開による鉢及び園芸資材の売上向上

海外展開により、BONSAIシンビジウムの特徴となる和風テイストの鉢や輸出にあたり必要となる園芸資材等の売上向上が期待される。

### ➤ 代表企業等の連絡先

企業等名: 兼弥産業株式会社

TEL: 0569-65-1256

E-mail: y.endou@kaneya-ltd.com

所在地: 知多郡南知多町大字豊浜字須佐ヶ丘34番地

FAX: 0569-65-2230

ホームページ: <http://www.kaneya-ltd.com>